

2010年1月4日

各位

新日鉱ホールディングス株式会社

当社社長の「2010年新年挨拶」について

本1月4日、当社社長 高萩光紀は、2010年を迎えるにあたり、社員に対して要旨以下のとおり新年の挨拶を行いました。

本年は、新日本石油との経営統合を実行する、新日鉱グループの歴史的ターニングポイントとなる年である。

この経営統合を成功させるためのポイントは、次の4点に集約される。

- ① 対等の立場での全面的な統合： 新会社発足後は出身会社にこだわらず、適材適所、能力主義の人事配置を実践・定着させていくとともに、聖域を設けず両社グループ全体を統合の対象にする。
- ② ベストプラクティスをキーワードにした、収益性の高い部門への経営資源の優先配分： 新会社の利益、発展を第一義に、合理的・公正に判断していく。
- ③ 石油精製販売事業についての劇的な事業変革の早期実現： 構造的課題を抱える石油事業について、あらゆる混乱を恐れず、怯むことなく抜本的な改革を断行する。
- ④ 過去へのこだわりを捨てる： 両社の過去のやり方、成功体験にこだわらず、一旦白紙の状態から新しい制度・体制を構築していく。

当社グループは、日立鉱山開業以来 100 有余年に亘り、幾多の苦難を克服する中で、都度、経営基盤の整理、再興、強化を図り、社業の伸長を果たしてきた。この歴史と伝統に自信と誇りを持って、本経営統合に臨み、新生 J X グループの大いなる飛躍と発展に向け、総力を結集してまいりたい。私自身、グループの舵取り役として、統合効果を早期にかつ最大限に創出すべく全力を尽くす所存である。

以上

お問合せ先： 新日鉱ホールディングス株式会社
CSR・広報担当 太田・田代・小出
TEL：03-5573-5129